

平成22年国勢調査 調査結果利用 クイックガイド

～ 初めて国勢調査結果を利用する皆様へ ～

平成22年国勢調査の調査結果を利用する際に、役に立つ情報を簡潔にまとめて記載しています。詳しい利用方法は、この冊子の本文に記載してあります。

ユーザーズガイド（インターネット版）のご案内

平成22年国勢調査 調査結果の利用案内（ユーザーズガイド）のインターネット版は、総務省統計局ホームページに掲載しています。

<インターネット版の特徴>

- ① 国勢調査の結果で用いる用語，分類の解説が検索可能
- ② 統計表の検索ツール「全項目一覧検索機能」を用いて，利用したい統計表を直接開くことが可能
- ③ 利用者の方から多い質問と，それに対する回答をQ&Aとして掲載
- ④ 国勢調査に関連するデータ（人口，世帯，住宅等）へのリンクを掲載

インターネット版はこちらから

平成 22 年国勢調査 ユーザーズガイド

検索 

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/users-g.htm>

1. 国勢調査でわかることは？ ～平成22年国勢調査の調査項目～

平成22年国勢調査は、我が国に居住するすべての人及び世帯について調査し、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、平成22年10月1日午前零時現在で実施しました。

調査事項は20項目（「参考2 平成22年国勢調査調査票（様式）」（p. 233）参照）から成り、これらの事項を様々に組み合わせた多様な統計表により、以下のことがわかります。

<人口の基本属性>

男女、年齢、婚姻の状況（配偶関係）、国籍、家族関係（続き柄）、教育

<世帯・家族の属性>

世帯人員、世帯構成（子供の有無・数・年齢、経済構成など）、家族類型

<住居>

住居の種類（持ち家・借家など）、建て方、延べ面積、都市計画の地域区分

<労働・就業の状態>

労働の状態（就業・非就業、失業など）、勤め・自営の別、勤め先の産業、本人の職業

<住所の移動>

現住所での居住期間、5年前の常住地、世帯の移動状況

<通勤・通学の状況>

従業地・通学地（市区町村）、通勤・通学の利用交通手段

2. どんなことが、いつごろわかるの？ ～調査結果の公表時期～

調査結果は、利用度・優先度の高い統計から順にいくつかの段階（集計区分）に分けて集計・公表を行っています。

提供する内容、集計区分の名称及び公表予定時期のうち、主なものは以下のとおりです。

集計区分	提供する内容 (原則として市区町村単位、抽出速報集計は人口20万以上の市まで)	公表時期
人口速報集計	人口及び世帯数の速報	平成23年2月25日
抽出速報集計	全調査事項に係る主要な結果の速報	平成23年6月29日
人口等基本集計	人口、世帯構成や住まい方、外国人の人口、65歳以上の人口など（人口・世帯数の確定結果）	平成23年10月26日※
産業等基本集計	産業別の就業者数や、男女別の自営や勤めの仕事をしている人数など	平成24年4月24日※
職業等基本集計	職業別の就業者数や、就業者の産業と職業の関係など	平成24年11月16日※
抽出詳細集計	産業、職業等をより細かく分類した就業者数など	平成25年10月29日※
従業地・通学地に関する集計	勤務先や通学先による人口（昼間人口）など	平成24年6月26日
移動人口に関する集計	人口の転出入状況など	平成24年1月31日

※ 全国の結果の公表時期であり、都道府県別の結果は、これに先立って公表しています。

詳細については、「I 調査結果の集計体系と公表時期」（p. 1～）を参照してください。

3. こんなことが知りたい！ ～結果の利用のしかた～

ユーザーズガイドでは、以下の内容を知ることができます。なお、ユーザーズガイド（インターネット版）には、すべての項目を掲載しています。

<p>◆基本的な結果が知りたい</p> <p><インターネット版のみ></p> <p>我が国の人口や世帯数などの基本的なデータについて掲載しています。</p> <p>⇒ 総務省統計局ホームページ「平成22年国勢調査」</p> <p>⇒ 「結果の概要」, 「国勢調査でわかったこと」</p> <p>また, 「国勢調査報告」にも, 結果の概要を掲載しています。</p>	<p>◆統計表の探しかたが知りたい</p> <p>統計表がホームページ上のどこにあるか, また, どのような報告書がいつから利用できるかなどについて記載しています。</p> <p>⇒ 「Ⅱ 調査結果の利用方法」(p. 5～)</p> <p>また, 統計表を迅速に探すための検索機能も用意しています。</p> <p>⇒ 「Ⅵ 統計表の迅速な検索のしかた」(p. 91～)</p>
<p>◆統計表のみかたが知りたい</p> <p>統計表の構造や読み取りかたについて記載しています。</p> <p>⇒ 「Ⅲ 統計表のみかた」(p. 15～)</p>	<p>◆用語の意味が知りたい</p> <p>統計表などに出てくる用語の意味について, 項目別と五十音順に検索できるようになっています。</p> <p>⇒ 「Ⅳ 国勢調査の結果で用いる用語の解説」(p. 21～)</p>
<p>◆項目が, どのように分類されているかについて知りたい</p> <p>集計事項に対応する分類事項について, 一覧表にして掲載しています。</p> <p>⇒ 「Ⅴ 平成22年国勢調査結果の分類一覧」(p. 61～)</p>	<p>◆地域比較などで, 利用目的に応じた統計表に編集したい</p> <p>地域ごとの統計表を1枚にまとめるための, データベース形式の統計表の作成方法などについて記載しています。</p> <p>⇒ 「Ⅶ データベースを用いた統計表の編集のしかた」(p. 215～)</p>
<p>◆国勢調査の概要や変遷について知りたい</p> <p>国勢調査の概要や, 過去の調査項目及び報告書について記載しています。</p> <p>⇒ 「参考1」～「参考4」(p. 229～)</p>	<p>◆国勢調査ではわからない, 人口や世帯数等が知りたい</p> <p><インターネット版></p> <p>国勢調査に関連するデータ(人口・世帯・住宅等)へのリンク集を掲載しています。</p> <p><冊子版></p> <p>人口や世帯に関する他の統計の情報を記載しています。</p> <p>⇒ 「参考5」(p. 259～)</p>

国勢調査の結果を利用するには、インターネットの利用又は報告書を閲覧する方法があります。

(1) インターネットを利用する方法

総務省統計局及び政府統計の総合窓口 (e-Stat)  ホームページから利用することができます。

平成22年国勢調査結果はこちらから (総務省統計局ホームページ)

平成22年国勢調査 **検索** 

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm>

(2) 報告書等を閲覧する方法

インターネットによる公表の後、主な結果を収録した報告書や、調査結果の解説、主要な結果を視覚的に表した地図を、総務省統計図書館のほか、都道府県立図書館などで閲覧できます。

なお、総務省統計図書館の連絡先は、以下のとおりです。

総務省統計図書館 〒162-8668 東京都新宿区若松町 19-1
Tel 03(5273)1132
URL <http://www.stat.go.jp/training/toshokan/4.htm>

ここでは、インターネットで利用する方法について説明します。

基本的な結果が知りたい場合

1 結果のポイント

結果のポイントについて、表やグラフなどを交えて解説しています。

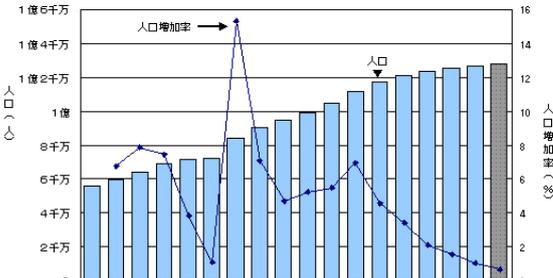
- 「平成22年国勢調査」のページ⇒「調査の結果」にある「結果の概要」をクリック
《参考》

平成17年調査の結果についても、「平成17年国勢調査」のページから同様に利用できます。

平成17年国勢調査による総人口(確定数)は127,767,994人 男性が62,348,977人(48.8%)、女性が65,419,017人(51.2%)

- 平成17年国勢調査による10月1日現在の我が国の総人口の確定数は、127,767,994人で、前回の12年調査に比べ842,151人、0.7%増加している。人口増加率は昭和55年以降低下を続け、この5年間は調査開始以来最も低くなっている。(図1)
- 人口を男女別にみると、男性が62,348,977人、女性が65,419,017人で、男性が3,070,040人少なく、人口性比(女性100人に対する男性の数)は95.3となり、平成12年に比べ0.5ポイント低下している。
- 我が国の人口は、世界の人口64.6億人の2.0%を占め、中国(13.2億人)、インド(11.0億人)、アメリカ合衆国(3.0億人)などに次いで10番目となっている。(表1)
- 我が国の人口密度は343人/㎢で、人口1千万人以上の国の中ではバングラデシュ(985人/㎢)、韓国(480人/㎢)、オランダ(392人/㎢)に次いで4番目となっている。(表2)

図1 我が国の人口の推移 (大正9年～平成17年)



2 利用度・注目度の高い結果

一般的に利用度・注目度の高い以下の項目の結果について、一問一答形式で、解説と統計表を掲載しています。過去のデータと比較することも可能です。

人口・世帯	男女，年齢別人口
配偶関係	就業者
通勤・通学	住居
高齢者	外国人

① 平成22年国勢調査（平成23年6月以降，順次掲載）

ユーザーズガイド（インターネット版）の「国勢調査からわかったこと」をクリック

② 平成17年国勢調査

「平成17年国勢調査」ページの「よくある探し方」をクリック

The screenshot shows a webpage titled 'よくある探し方（平成17年国勢調査の結果から）'. It contains instructions on how to find statistics, mentioning 'e-Stat' as a link to government statistics. Below this, there is a section titled '人口・世帯' with a list of six questions, each with links for '概要をみる' and '統計表をみる'.

よくある探し方（平成17年国勢調査の結果から）

「統計表をみる」の項目は、政府統計の総合窓口「e-Stat」[e-Stat](#)にリンクされています。

（[e-Stat](#)の項目は、政府統計の総合窓口「e-Stat」掲載の統計表です。）

人口・世帯

- 1 我が国の人口は、何人ですか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)
- 2 我が国に世帯はいくつありますか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)
- 3 核家族世帯の数は、どうなっていますか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)
- 4 一人暮らし(単独世帯)の数は、どのくらい増えていますか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)
- 5 母子世帯及び父子世帯の数は、どうなっていますか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)
- 6 都道府県ごとの人口の増減は、どうなっていますか？ [概要をみる](#) / [統計表をみる](#)

統計表を見たい場合

手順1 平成22年国勢調査 統計表一覧ページを表示

総務省統計局ホームページの「平成22年国勢調査」のページ⇒「調査の結果」にある「統計表一覧」をクリック

手順2 集計区分を選択

平成22年国勢調査統計表一覧のページから、利用したい統計表が含まれる集計区分を選択します。

集計区分

「全国結果」
原則として全国の結果を掲載しています。また、一部の表については、全市区町村を一覧にした統計表を掲載します。

「都道府県結果」
都道府県及び市区町村の結果を掲載しています。
「+」をクリックすると、都道府県一覧が表示されます。

手順3 統計表を選択

統計表一覧から、利用したい統計表の「CSV」ボタンをクリック

統計表一覧 閉じる

平成22年国勢調査 > 人口等基本集計(全数集計) > 全国結果 2011年10月31日公表

表番号	統計表	
	検索表	XLS
総人口・総世帯数		
1	人口、人口増減、面積及び人口密度－全国、都道府県、市町村・旧市町村	CSV
2	男女別人口及び世帯の種類(2区分)別世帯数－全国、都道府県、市町村・旧市町村	CSV
男女・年齢・配偶関係		
3-1	年齢(各歳)、男女別人口、年齢別割合、平均年齢及び年齢中位数(総数及び日本人)－全国、都道府県	CSV
3-2	年齢(各歳)、男女別人口、年齢別割合、平均年齢及び年齢中位数(総数及び日本人)－全国、都道府県、市町村・旧市町村	CSV
4-1	年齢(各歳)、出生の月(4区分)、男女別人口(総数及び日本人)－全国	CSV
4-2	年齢(各歳)、出生の月(4区分)、男女別人口(総数及び日本人)－全国、都道府県、人口20万以上の市	CSV
4-3	年齢(5歳階級)、出生の月(4区分)、男女別人口(総数及び日本人)－全国、都道府県、市町村	CSV

CSVファイルが開けないとき

- ① CSVファイルを、デスクトップなど適宜の場所に保存します。
- ② エクセル等の表計算ソフトを起動し、新規ウィンドウを開きます。
- ③ CSVファイルのアイコンを新規ウィンドウにドラッグ&ドロップします。

詳細については、「Ⅱ 調査結果の利用方法」(p. 5～)を参照してください。

4. 見たい統計表を迅速に探したい！ ～統計表の探しかた～

利用したい統計表を迅速に探し出すために、以下の3種類の検索機能があります。

<インターネット版>

○ 全項目一覧検索機能（エクセル形式）

- ① すべての分類事項と集計区分を一つのエクセルシートにまとめているので、エクセルのフィルタ機能を用いて利用したい統計表を絞り込むことができます。
- ② 利用したい統計表の番号をクリックすることで、利用することができます。

<冊子版>

○ 分類事項別検索表

分類事項とその分類区分をキーワードとして統計表を絞り込むことで、利用したい統計表を簡単に探し出すことができます。

○ 集計区分別検索表

利用したい統計表の集計区分がわかる場合は、集計区分から、利用したい統計表を絞り込むことができます。

詳細については、「VI 統計表の迅速な検索のしかた」
(p. 91～)を参照してください。

5. 困ったときは ～お問い合わせ先～

調査結果を利用する際にわからないとき、困ったときは、

- (1) ユーザーズガイド（インターネット版）にある「Q & A」に、よくある質問と回答を掲載していますので、こちらも確認してください。

平成22年国勢調査ホームページ

URL <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm>

- (2) お問い合わせ先は以下のとおりです。

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 審査発表係
研究分析係

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19-1

TEL 03(5273)1156